

会員事業所アンケート 調査結果報告書



令和3年12月
前橋東部商工会

目次

調査の概要	1
I .回答事業所の属性	2～5
II .新型コロナウイルス感染症の影響	6
III .商工会の事業活動について	7～9
IV .広報活動について	10
V .どんな商工会を望んでいますか	11～12

調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

前橋東部商工会では、コロナ禍により事業者を取り巻く経営環境や地域経済が抱える課題が激変する中、会員ニーズを的確にとらえた事業の実施や会員の皆様に喜ばれるサービスを提供する目的で調査を実施しました。今回いただいた会員事業所の皆様の声を今後の商工会事業の改善の参考にさせていただきます。

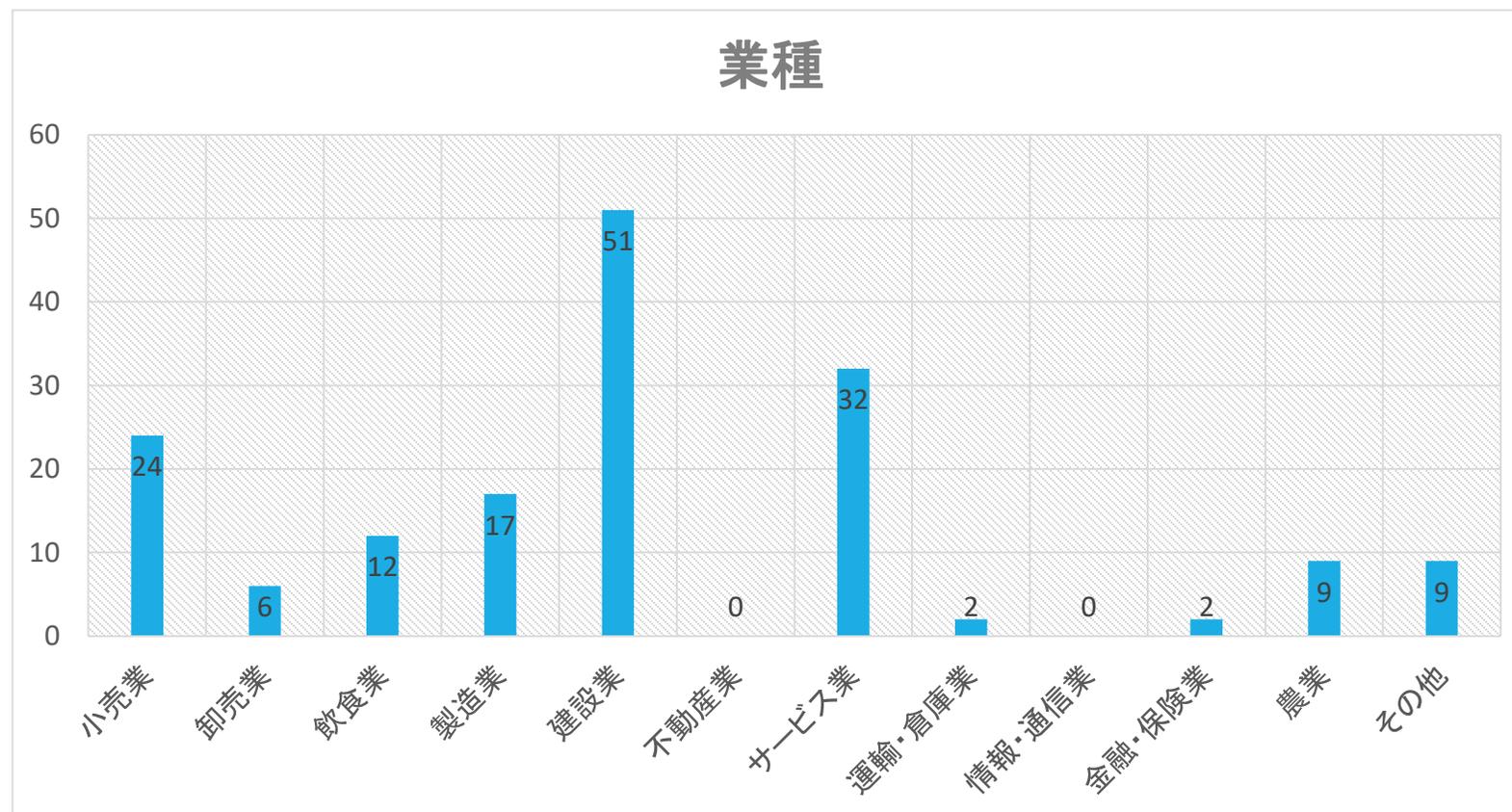
2. 回収状況

(1) 調査期間	令和3年11月8日～11月30日
(2) 調査対象	816事業所
(3) 調査方法	郵送による調査票の配布 FAX・メール等での回収
(4) 回収数・回収率	164事業所 (164/816 =20.09%)

I. 回答事業所の属性

①業種

小売業	24	14.6%
卸売業	6	3.7%
飲食業	12	7.3%
製造業	17	10.4%
建設業	51	31.1%
不動産業	0	0.0%
サービス業	32	19.5%
運輸・倉庫業	2	1.2%
情報・通信業	0	0.0%
金融・保険業	2	1.2%
農業	9	5.5%
その他	9	5.5%
	164	



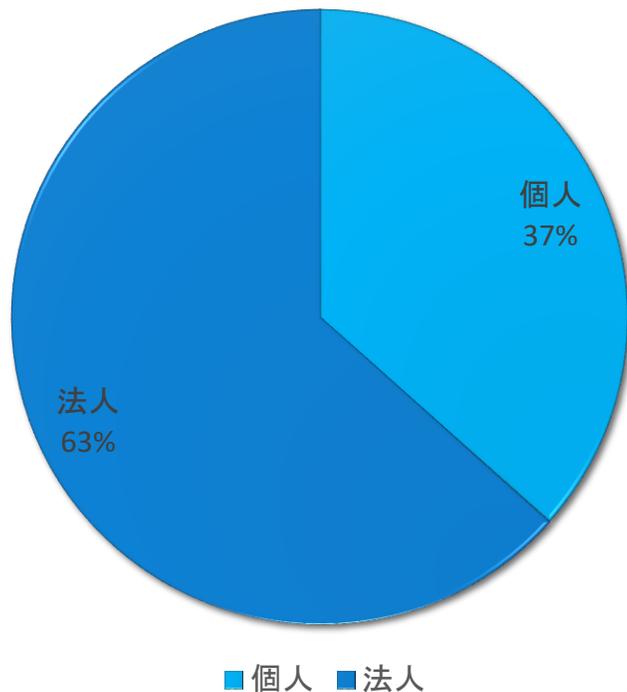
回答者の業種は、建設業・サービス業・小売業の順に多くなっている。

I. 回答事業所の属性

②組織形態

個人	60	36.6%
法人	104	63.4%
その他	0	0.0%
	164	

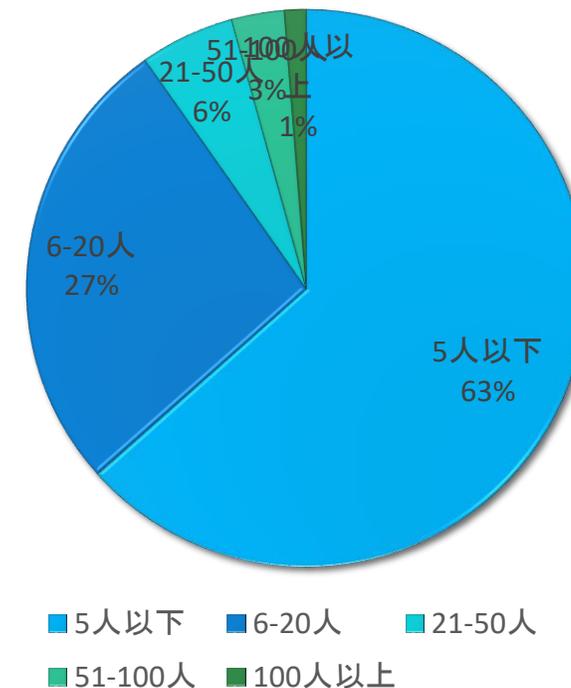
組織形態



③従業員数

5人以下	104	63.4%
6-20人	44	26.8%
21-50人	9	5.5%
51-100人	5	3.0%
100人以上	2	1.2%
	164	

従業員数



個人企業が約4割、法人企業が約6割となっている。

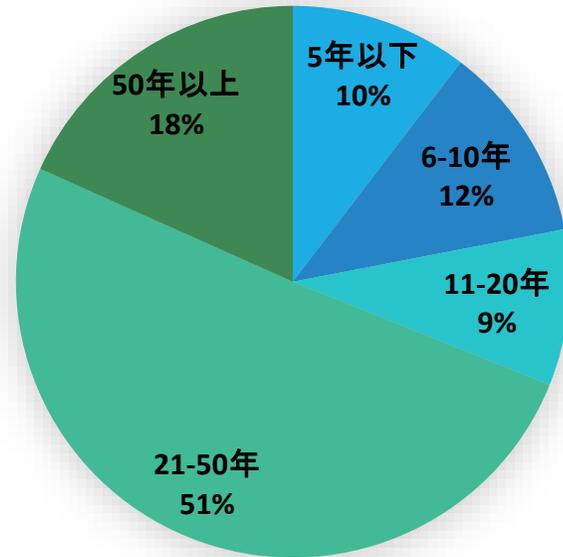
従業員は、5人以下が6割をこえ、約3割が6人～20人であった。

I. 回答事業所の属性

④ 営業年数

5年以下	17	10.4%
6-10年	19	11.6%
11-20年	15	9.1%
21-50年	83	50.6%
50年以上	30	18.3%
	164	

営業年数



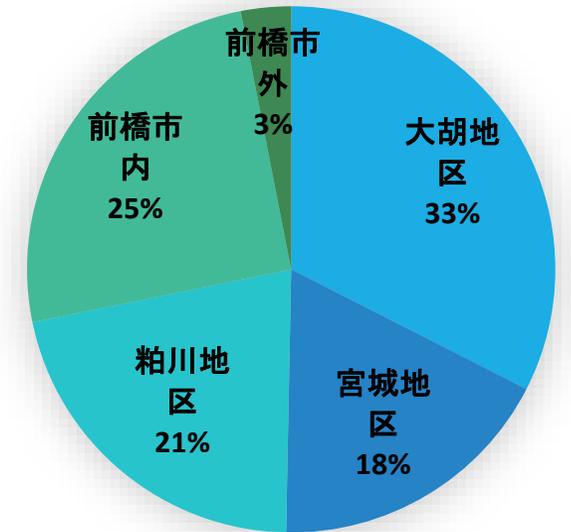
■ 5年以下 ■ 6-10年 ■ 11-20年
■ 21-50年 ■ 50年以上

21年～50年以下が5割
50年以上が約2割で営業年数が長い企業からの回答が多かった。

⑤ 営業地区

大胡地区	53	32.5%
宮城地区	29	17.8%
粕川地区	35	21.5%
前橋市内	41	25.2%
前橋市外	5	3.1%
	163	

営業地区



■ 大胡地区 ■ 宮城地区 ■ 粕川地区
■ 前橋市内 ■ 前橋市外

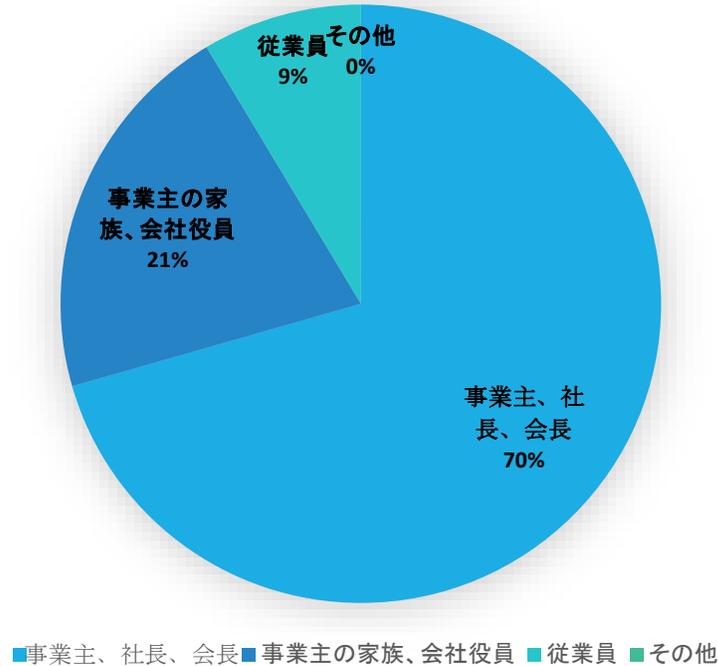
大胡地区が約3割 続いて前橋市内、粕川地区、宮城地区からの回答が多かった。

I. 回答事業所の属性

⑥回答者

事業主、社長、会長	115	70.6%
事業主の家族、会社役員	34	20.86%
従業員	14	8.6%
その他	163	

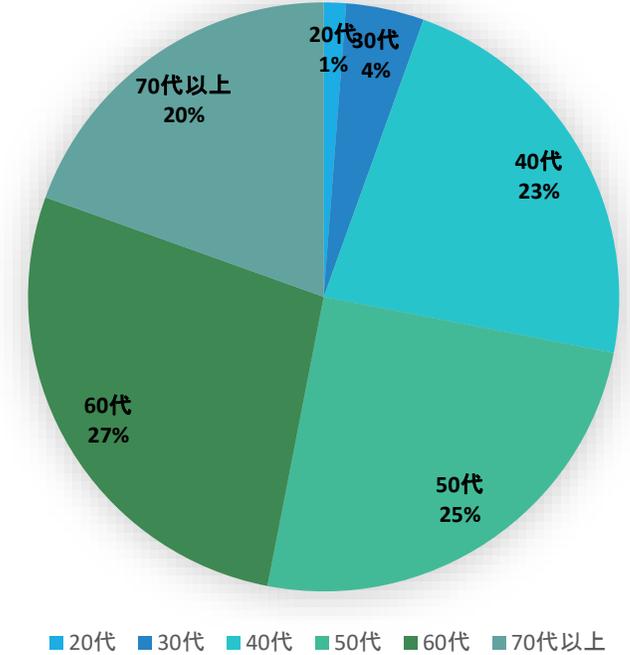
回答者



⑦記入者の年代

20代	2	1.2%
30代	7	4.3%
40代	37	22.6%
50代	41	25.0%
60代	45	27.4%
70代以上	32	19.5%
合計	164	

記入者の年代



回答者は、事業主、社長、会長が最も多く、次いで家族及び役員となった。

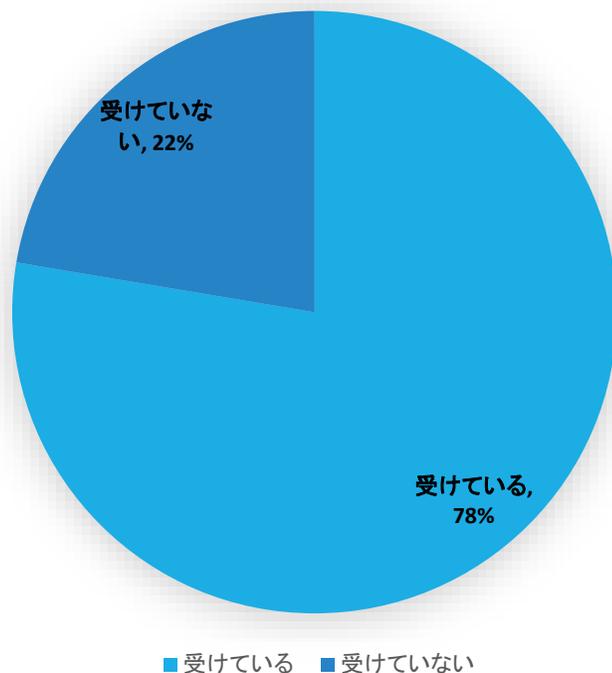
40代以上が9割以上で40代以下は約5%であった。

Ⅱ. 新型コロナウイルス感染症の影響

① 影響を受けているか

感染症影響		
受けている	125	77.6%
受けていない	36	22.4%
	161	

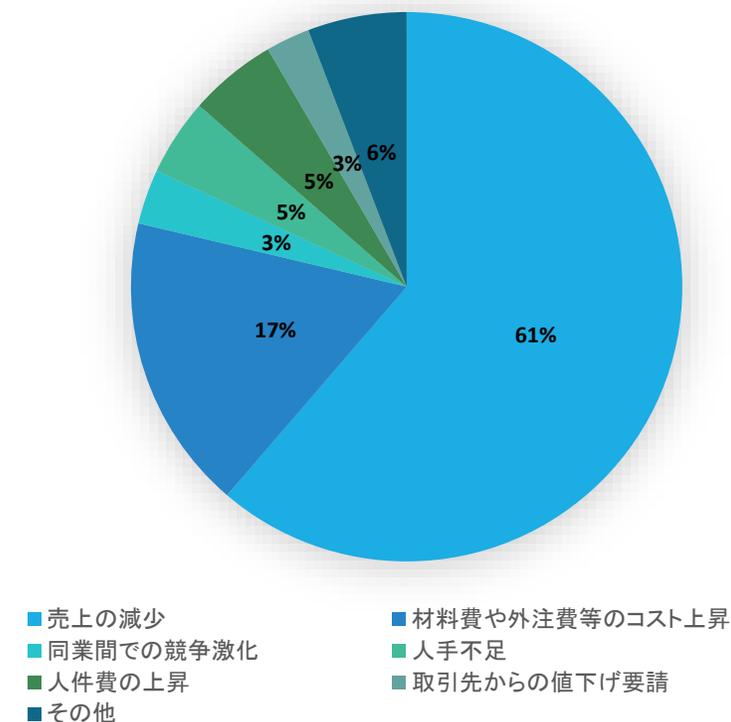
影響を受けているか



② どのような点で影響を受けているか

売上の減少	95	61.3%
材料費や外注費等のコスト上昇	27	17.4%
同業間での競争激化	5	3.2%
人手不足	7	4.5%
人件費の上昇	8	5.2%
取引先からの値下げ要請	4	2.6%
その他	9	5.8%
	155	

どのような点で影響を受けているか



影響を受けている事業者が約8割であった。

売上減少が6割強で、その他にて「材料の納期遅延」や「消毒液等の費用増加」等があった。

Ⅲ. 商工会の事業活動について

① 商工会の事業活動
(サービス内容)をご存じ
ですか

よく知っている	38	23.3%
普通	101	62.0%
あまり知らない	24	14.7%
	163	

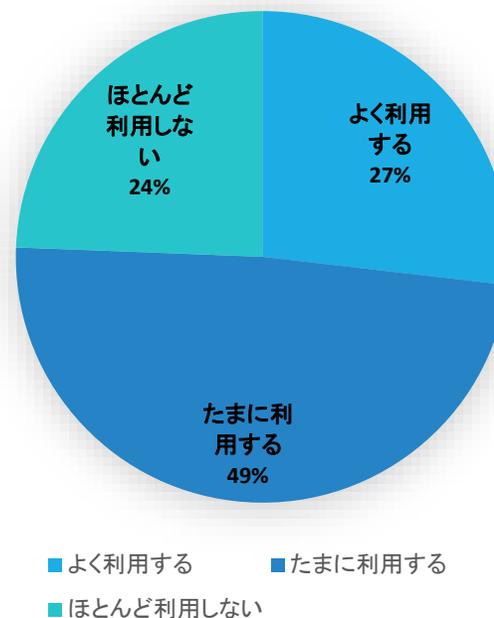
普通が6割強、次いでよく知っているとなった。

② 商工会の利用頻度はいかがですか

よく利用する	44	26.8%
たまに利用する	80	48.8%
ほとんど利用しない	40	24.4%
	164	

「たまに利用する」が約半数であり、「よく利用する」「ほとんど利用しない」がほぼ同数となった。
利用しない理由に関しては、「ほかに相談先がある」が一番多く顧問税理士や金融機関等の相談先が想定される。

利用頻度



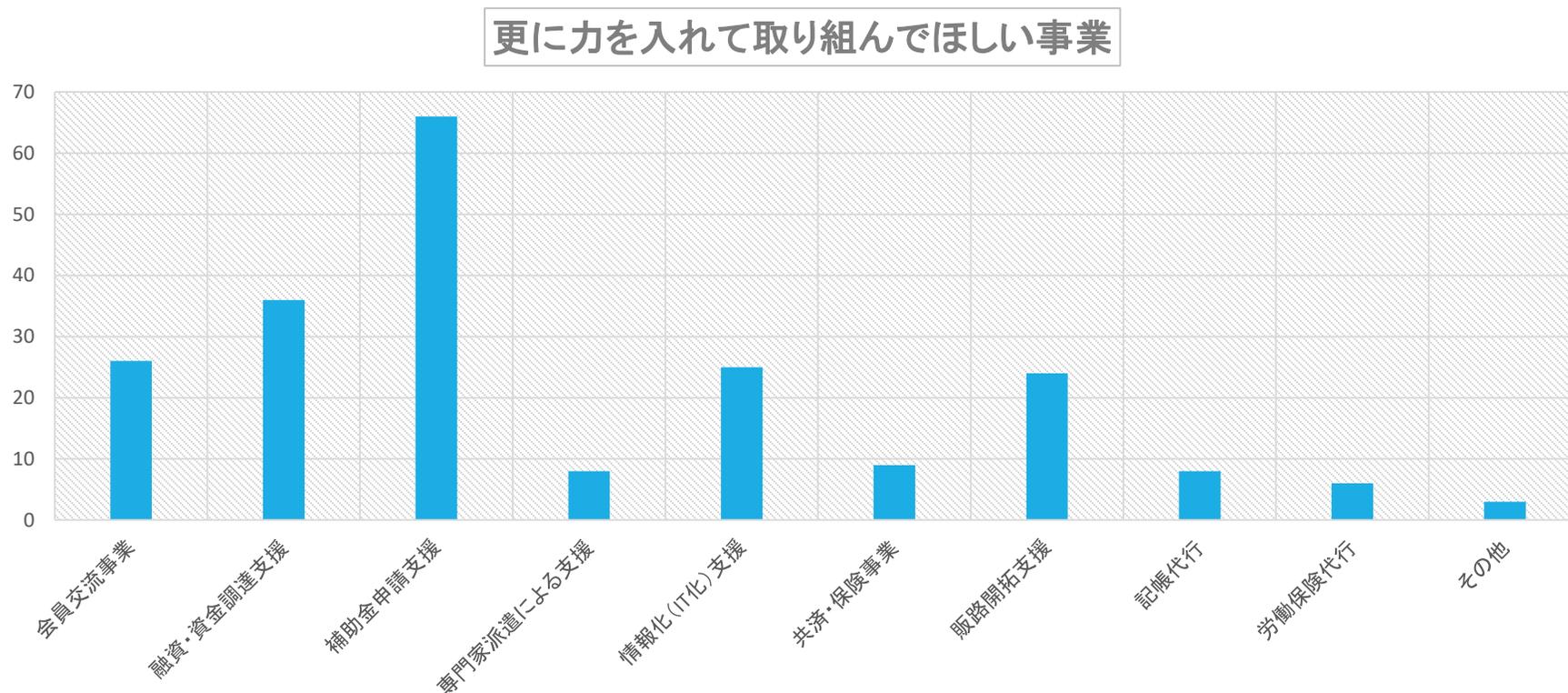
左記「ほとんど利用しない」理由

信用がない	0
専門でない	6
ほかに相談先がある	22
なにをやっているか不明	6
	34

Ⅲ.商工会の事業活動について

③商工会に更に力を入れて取り組んで欲しい事業について

会員交流事業	26
融資・資金調達支援	36
補助金申請支援	66
専門家派遣による支援	8
情報化(IT化)支援	25
共済・保険事業	9
販路開拓支援	24
記帳代行	8
労働保険代行	6
その他	3
	211

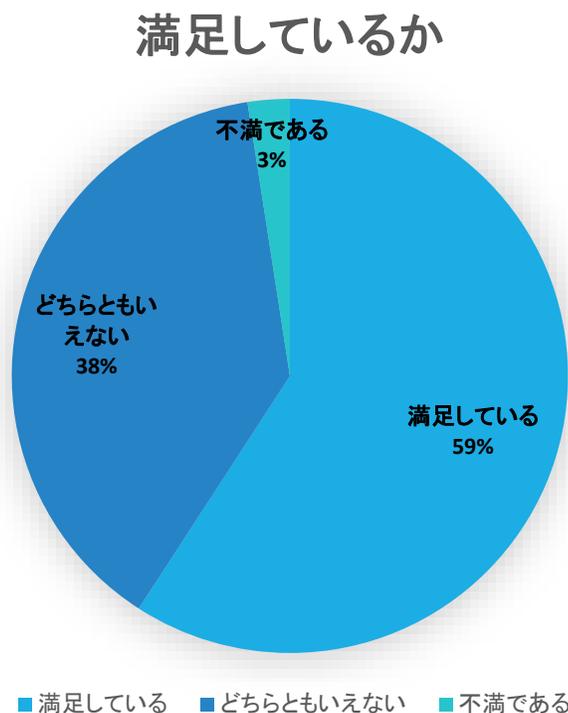


補助金申請支援が最も多く、融資・資金調達支援、会員交流事業の順となった。その他では、CSRについて、その年のニーズにあった講習会などがあげられた。

Ⅲ.商工会の事業活動について

④商工会が行っている事業に満足していますか

満足している	97	59.1%
どちらともいえない	63	38.4%
不満である	4	2.4%
	164	



⑤商工会の事業活動を知っていただくためにどのような方法がいいでしょうか

会報やFAXの充実	65
ホームページの充実	32
職員の巡回訪問	39
その他	1
	137

満足しているが約6割で「どちらともいえない」が4割弱となった。
不満である理由は、「効果の振り返りをしない」「補助金の情報提供不足」があがった。

会報やFAXの充実が一番多く、次いで職員の巡回訪問、HPの充実となった。その他では、SNSの活用も挙げられた。

IV. 広報活動について

① 商工会報誌を読む頻度

毎回読んでいる	67	41.1%
時々読んでいる	86	52.8%
ほとんど読んでいない	10	6.1%
	163	

時々読んでいるが半数以上で、毎回読んでいるが4割強となった。

② 商工会ホームページをご覧になる頻度

月に数回	6	3.7%
年に数回	54	32.9%
ほとんど見ない	104	63.4%
	164	

年に数回以下が9割以上でありほとんど見られていないことがわかった。

③ 会報誌・HPの掲載希望記事

商工会事業の案内	28
セミナー・講演会の情報	38
法律・制度改正等の情報	41
会員事業所の紹介(商品・サービス)	32
各種補助金・助成金の情報	68
その他	0
	207

各種補助金・助成金の情報が最も多く、法律や制度改正などタイムリーな情報を求めていることがわかった。

V.どんな商工会を望んでいますか(自由記述)

- ・入口の段階の改良
- ・補助金、助成金の情報がわかりやすく早い
- ・会員の交流事業や業務内容の紹介をしてほしい
- ・無料福祉相談会(仮称)を開催してほしい
- ・よくやっていると思います
- ・節税
- ・とても親切にいただいています。これからも引き続きよろしく願いいたします
- ・連絡ください
- ・メリットがないという会員をなくしたい 会員の横のつながりを増やしたい
- ・会員のよりどころになれる商工会にしてもらいたい
- ・昨今のようにお祭りに専念していない方が会員事業所へのフィードバックができてよい
- ・最近入会をさせていただいたものですが大変親切にいただき有難き感謝しています
- ・会員のための商工会であってほしい
- ・ほかの事業所よりよく面倒をみていただきありがとうございます
- ・会報をPDFで配信 メールやLINE@でお知らせ HPにe-mailアドレスの記載があるといい
- ・現状で十分だと思います
- ・ぬくもりのある動き(活動と情報をわける)
- ・会員が会員になってメリットを感じる商工会

V.どんな商工会を望んでいますか(自由記述)

- ・会報でさまざまな情報を得ることができるので役立っている
その中で利用できそうな制度を市や省庁のHPで確認している このまま身近な存在であってほしい
- ・メールでの情報提供がいいと思う
- ・青年部 地域が元気になるイベントを開催してください
地域の仕事を子どもたちに知ってもらえる機会もあわさると良いと思います
- ・助成金の申請方法をくわしく
- ・コロナ禍で大変ですが訪問を増やし対応をしていただきたい
- ・イベント開催 ホームページ公開を多くする
- ・職員と会員が親密な会話をできるようになること
- ・今のままでいいと思います
- ・組織の細分化 活力ある会員を巻き込んだ事業
- ・起業する若者の窓口になったり、素人の経営者がなんでも相談できる場になってほしいです
- ・これまでもお世話になってきて大変感謝しております。
紙の情報は保存と検索が大変ですのでキーワードでパッと情報がでてくると助かります
- ・色々取り組まれていると思います。学生インターンなど地元で働く選択肢を示すといいかも
- ・現状維持で保っていればよろしいと思います。趣味でのサークルを作ってほしい
- ・インスタグラムを利用した販売戦略の方法。基本の利用方法を学べる勉強会の開催を希望します
- ・定期訪問などがあればありがたいと思います